

こっこめ通信 11 2011

「見つけてうれしい」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

毎年こっこめ通信 11 月号は鳥の話題を紹介するのですが、今年は秋になっても渡ってくる鳥の数が少なくて紹介できませんでした。それでも、ようやく月末になってから鳥の渡り情報が届き始めました。こっこめ通信で紹介できる鳥たちが、たくさん渡って来てくれるとうれしいですね。【Twitter は、@ 8jo_vc2 で自然情報つぶやいています！】

さて今回は、「これから見られる島の花」「八丈島のカメムシ類」についてのお話です。

これから見られる島の花

山の上からは、秋の深まりを感じる花々が咲き始め、少しずつ島も寒さを感じるようになってきました。とてもよく目立つ黄色い花や赤い花、ひっそりと咲く白い花、これから冬まで、楽しませてくれる島の花をいくつか紹介します。ここに紹介する花以外にも、きれいな花はたくさん咲いています。さあ探しに行ってみよう！



イソギク

咲き始めは 11 月上旬。
海岸に生える高さ 20 ~ 40cm の多年草。細い地下茎をのばして四方に広がります。葉は厚く表面は緑色、縁が白く、裏面は銀白色に見えます。

センブリ

咲き始めは 10 月下旬。
山の日当たりのいい場所に生えるリンドウ科の一年草（越年草）。千度振り出しても苦みが取れないので千振と言われ、健胃薬としても有名ですね。

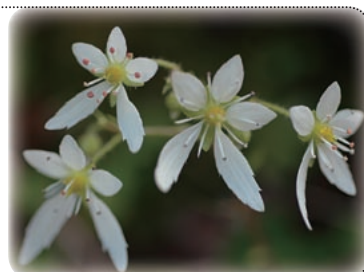


ツワブキ

咲き始めは 10 月中旬。
一般に山菜として知られているフキとは仲間が違いますが、ツワブキも若い葉柄を同じように煮て食べます。「ほーきしば」と呼ばれています。

イズノシマダイモンジソウ

咲き始めは 10 月中旬。
ダイモンジソウの変種で、茎や葉の毛が多く、葉は厚く浅く裂けます。島では、山から海岸近くまで広範囲で見える事ができます。



ハチジョウアキノキリンソウ
咲き始めは 10 月中旬。
アキノキリンソウの変種で、アキノキリンソウに比べ花が固まって咲きます。海岸沿いや町中より、少し山に上がると見られます。

キッコウハグマ

咲き始めは 11 月上旬。
ひとつの花に見えるのですが、3つの小花が集まっていて、それぞれの花冠が5つに切れ込んでいます。少し暗い林内で見られます。



ヤブツバキ

咲き始めは 12 月上旬。
花少ない冬に島を彩る花。花が咲き始めるとシチトウメジロが蜜を求めて集まり、実はカラスバトの大好物です。以前は椿油も絞っていました。

キダチアロエ

咲き始めは 11 月中旬。
南アフリカ原産の多肉植物。八丈島では路地で越冬し、年末年始が花の見頃になります。大越にはキダチアロエを植えた「アロエ園」があります。



「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

八丈島のカメムシ類

半翅目には、セミやアブラムシ、カイガラムシ、ヨコバイなどの同翅類(ヨコバイ亜目)とカメムシやアメンボなどの水棲カメムシなどの異翅類(カメムシ亜目)に分けられています。そこで今回は、八丈島に棲む異翅類の記録について調べてみました。

記録は、以下の2つ資料とビクターセンターでの撮影および記録に基づいたものです。【八丈島のカメムシ目(昆虫綱) 友国雅章・石川忠; 国立科博専報, (38), 2002年12月25日】、【東京電力株式会社・八丈島地熱地点に係わる自然公園内環境基礎調査・1994; IV-4. 動物, 昆虫類】。



現在、日本には1150種以上のカメムシ亜目が見つかるそうです。しかし、八丈島では今回の記録でも111種。カメムシ類は、とても小さな種もたくさんいるので、探せばまだまだ見つかるような気がします。

これを機会に一年を通して、観察と記録を続け、島の多様性を調べていきたいと思っています。



カメムシ目(半翅目) カメムシ亜目(異翅亜目)

ミズカメムシ科
ウミミズカメムシ
アメンボ科
ナミアメンボ
ヤスマツアメンボ
コセアカアメンボ
シマアメンボ
ミズムシ科
ミズムシ
コミズムシ
マツモムシ科
コマツモムシ
マツモムシ
サシガメ科
マダラカモドキサシガメ
クロアシナガサシガメ
ヒメホソサシガメ
ヨコゾナサシガメ
モモボトサシガメ
ホソサシガメ
トゲサシガメ
ピロウドサシガメ
アカシマサシガメ
カスミカメムシ科(メクラカメムシ科)
ダルマキノコカスミカメ
ガマカスミカメ
ネッタイヒイロカスミカメ
リュウキュウヒイロカスミカメ
クロヒョウタンカスミカメ
ヒョウタンカスミカメ
ヒメクロツヤチピカスミカメ
クビワシダカスミカメ
ズアカシダカスミカメ
リュウキュウヒゲナガカスミカメ
ツマグロハギカスミカメ
ヒメセダカカスミカメ
アカホシカスミカメ
ミドリカスミカメの一種
ウスモンミドリカスミカメ
ケブカカスミカメ
モンキマキバカスミカメ
グンバイムシ科
ズグロナガグンバイ
サガミグンバイ
ツツジグンバイ
クスグンバイ
マキバサシガメ科
ホソマキバサシガメ
ミナミマキバサシガメ
コバネマキバサシガメ
ハナカメムシ科
キモンクロハナカメムシ
ヤサハナカメムシ
ヒラタカメムシ科
イボヒラタカメムシ
Paraneurus 属の一種
Calisius 属の一種
ツノカメムシ科
ハサミツノカメムシ
モンキツノカメムシ
エサキモンキツノカメムシ
ツチカメムシ科
ツヤツチカメムシ属の一種
ヒメツチカメムシ
ツチカメムシ

種名が赤字で書かれているものはビクターセンターで確認又は撮影済

カメムシ科
イネクロカメムシ
チャバネアオカメムシ
アオクサカメムシ
ミナミアオクサカメムシ
ムラサキシラホシカメムシ
マルシラホシカメムシ
シラホシカメムシ
キュウシュウクチブトカメムシ
シロヘリクチブトカメムシ
マルカメムシ科
マルカメムシ
キンカメムシ科
オオキンカメムシ
イトカメムシ科
イトカメムシ
ヒメイトカメムシ
ナガカメムシ科
ヒメジュウジナガカメムシ
コマダラナガカメムシ
セスジナガカメムシ
ヒメナガカメムシ
イシハラナガカメムシ
ブチヒラタナガカメムシ
コバネナガカメムシ
コバネナガカメムシ属の一種
ホソコバネナガカメムシ
ヒゲナガカメムシ
クロスジヒゲナガカメムシ
クロツヤナガカメムシ
キモンナガカメムシ
ウスイロナガカメムシ
ヤスマツチビナガカメムシ
ヒナナガカメムシ
ヒメツヤナガカメムシ
オオチャイロナガカメムシ
チャイロナガカメムシ
ルイスチャイロナガカメムシ
オオモンシロナガカメムシ
モンクロナガカメムシ
ウスチャヒョウタンナガカメムシ
ヨツボシヒョウタンナガカメムシ
キベリヒョウタンナガカメムシ
スコットヒョウタンナガカメムシ
クロアシホソナガカメムシ
アカアシホソナガカメムシ
イチゴチビナガカメムシ
オオホシカメムシ科
オオホシカメムシ
ヒメホシカメムシ
ホシカメムシ科
フタモンホシカメムシ
ホソヘリカメムシ科
クモヘリカメムシ
ヒメクモヘリカメムシ
ホソヘリカメムシ
ヘリカメムシ科
ミナミトゲヘリカメムシ
ホシハラヒロヘリカメムシ
オオヘリカメムシ
ホオズキカメムシ
ホソハリカメムシ
ハリカメムシ
ツマキヘリカメムシ
ヒメヘリカメムシ科
ブチヒメヘリカメムシ
ケブカヒメヘリカメムシ
スカシヒメカメムシ

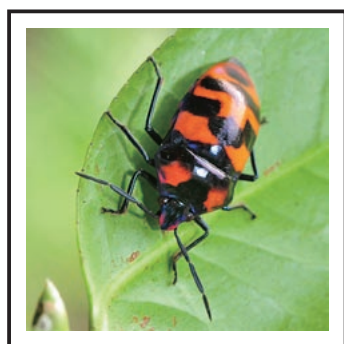
八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は 10 月 9 日 (13 時 30 分～15 時) に行いました。

八丈植物公園季節調査 (平成 23 年第 10 回) 参加者：山野、大寺、菊池昭、茂手木、大寺、VC 菊池

NO.	和名 (島名)	状態	NO.	和名 (島名)	状態	NO.	和名 (島名)	状態
草本			32	ハイメドハギ	花	シダ植物		
1	アオノクマタケラン	実	33	ハキダメギク	花と実	1	ウチワゴケ	
2	アキノノゲシ	花	34	ハチジョウアザミ	花	2	オオイタチシダ	
3	アシタバ	実	35	ハチジョウイタドリ	花と実	3	オオタニワタリ	
4	イガガヤツリ	実	36	ハナイバナ	花	4	カニクサ	
5	イヌタデ	実	37	ヒナギキョウ	花	5	タチクラマゴケ	
6	イヌホオズキ	花と実	38	ヒナタイノコヅチ	花と実	6	タチシノブ	
7	ウスベニニガナ	花	39	ヒメクグ	花	7	タマシダ	
8	ウリクサ	花	40	ヒメジソ	花と実	8	ナチシケシダ	
9	エダウチチヂミザサ	花	41	ホソバツルメヒシバ	実	9	ノキシノブ	
10	エノキグサ	花と実	42	メヒシバ	実	10	ハチジョウカナワラビ	
11	オオバコ	花と実	43	ヤブマオ	実	11	ハチジョウベニシダ	
12	オニタビラコ	花	木本			12	ヒトツバ	
13	オヒシバ	実				13	ホシダ	
14	カタバミ	花と実	1	イヌザンショウ	若い実	14	ホラシノブ	
15	カラムシ	実	2	イヌビワ	実	15	マメツタ	
16	キツネノマゴ	花	3	エノキ	実が残る	16	ミゾシダ	
17	クズ	実	4	オオバヤシャブシ	実	17	ヤマイタチシダ	
18	コシロノセンダングサ	花と実	5	オオムラサキシキブ	実	18	ワラビ	
19	コナスビ	花	6	ガクアジサイ	実	今回はシダ植物 18 種を含め、79 種の植物を観察しました。他にはオオカマキリやキチョウも見られ、アカタテハが目立ちました。		
20	コニシキソウ	実	7	カラスザンショウ	花と実			
21	コミカンソウ	花と実	8	サカキカズラ	実			
22	シマスズメノヒエ	実	9	シチトウタラノキ	花と実			
23	センニンソウ	花と実	10	シマクサギ	花と実			
24	タカサブロウ	花と実	11	トベラ	実			
25	タチスズメノヒエ	実	12	ハゼノキ	実			
26	チヂミザサ	花	13	ハチジョウキブシ	実			
27	ツユクサ	花	14	ヒメユズリハ	実			
28	トウバナ	花と実	15	ホルトノキ	実			
29	トキワハゼ	花	16	モッコク	実			
30	ネズミノオ	実	17	ヤブツバキ	実が割れる			
31	ノコンギク	花	18	ヤブニッケイ	実			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、2009 年 10 月に初めて確認された「オオキンカメムシ」にスポットを当ててみたいと思います。



オオキンカメムシ *Eucorysses grandis*

キンカメムシ科、関東以南に分布。

大きさは 25mm 前後、体は橙赤色で、紫色の光沢がある黒い斑があります。長距離を移動するらしく、分布域でない場所でも確認されます。採集した個体は海を渡って、八丈島までやってきたのかもしれないですね。(採集日前に台風 18 号が本州を縦断していました)

2011
11

八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 ● ガイドウォーク	4	5 ガイドウォーク
		09:45 02:13 19:33 14:21	10:49 03:05 20:26 15:35	12:00 04:08 22:10 17:36	05:27 19:20	00:37 06:51 13:45 20:13
6 ガイドウォーク 秋の特別行事 「流人・近藤富蔵を訪ねて」	7	立冬 8	9	10	11 ○	12 ガイドウォーク
02:10 07:58 14:20 20:49	03:08 08:49 14:50 21:20	03:52 09:30 15:18 21:50	04:31 10:06 15:45 22:19	05:06 10:38 16:11 22:49	05:40 11:08 16:38 23:20	06:14 11:37 17:05 23:51
13 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会	14	15	16	17	18	19 ● ガイドウォーク
06:48 12:05 17:32	07:23 00:25 18:01 12:36	08:02 01:00 18:33 13:10	08:45 01:39 19:11 13:53	09:35 02:25 20:02 14:53	10:33 03:19 21:25 16:21	11:36 04:26 23:31 18:02
20 ガイドウォーク	21	22	小雪 23 ガイドウォーク	24	25 ●	26 ガイドウォーク 八丈学講座 「石碑を読もう」
05:45 19:18 12:35	01:24 07:04 13:25 20:13	02:45 08:13 14:09 20:59	03:49 09:11 14:49 21:42	04:43 10:01 15:28 22:25	05:34 10:45 16:07 23:07	06:21 11:27 16:46 23:49
27 ガイドウォーク	28	29	30		この色の日は 特別行事があります	
07:05 12:06 17:25	07:47 00:30 18:05 12:46	08:27 01:11 18:46 13:28	09:05 01:50 19:29 14:15			

イベントプログラム

東京文化財ウィーク特別行事
「近藤富蔵を訪ねて」

東京文化財ウィークに合わせた行事で、流人・近藤富蔵の功績を訪ねて歩きます。
11/6（9:30～ 約6時間） 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 参加費：50円（保険代） 定員：20名

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を感じましょう！
11/13（13:30～ 約1時間半） 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

八丈学講座
「石碑を読もう」

毎月行っている八丈学講座。今月は、島にある石碑を読み解きます。
11/26（13:30～ 約1時間半） 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2011.11.1 第126号

開館時間 9:00～16:45 年中無休（入場無料）

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

編集後記

カメムシを見つけようと思ったのが遅く、記録にあるものも探してみましたが見つかりませんでした。来年は、一年を通してもう一度いろいろな虫を見つめ直してみようかと思えます。でも、夏は忙しいんですね。←すでに言い訳です。（高）